



地域のみなさんとともに楽しむクラブ活動

令和 6 年度の手良小学校クラブ活動は、4 つ全てのクラブで地域のみなさんにご協力いただき、それぞれの活動に取り組んでいきます。

第 1 回の 6 月 25 日は、顔合わせや自己紹介、それぞれのクラブ目標の確認などを行いました。各クラブの様子は・・・



【モルッククラブ】

ニュースポーツの「モルック」をチームに分かれて楽しめます。まずはレクリエーションの達人・手良公民館長さんよりルールを教わります。倒すピンには数字が書かれており、倒したピンの数字または倒した本数に応じて得点を加算し 50 点ぴったりにします。ルール確認、チーム分けの後、さっそく校庭に出てゲームをやってみました。

【百人一首クラブ】

「札を覚えたい」「最初の文(上の句)で取れるようにしたい」「あまり得意でないけど、札を取れるように頑張りたい」自己紹介とともに、自分のめあてを発表し合いました。読み手として、対戦相手として、普段の「読み聞かせ」でお世話になっている方をはじめ、多くのみなさんが参加してくださいました。昨年から公民館で始まった「百人一首大会」に向けて力をつけていけるといいですね。



【音楽クラブ】

前半は音楽会に向けた取り組み、後半は手良太鼓の体験と 2 本立てで行う予定です。初回は、その音楽会で発表する曲決めをしました。クラブの時間は限られているのですが、音楽好きなみなさんが集まっていますから、きっとすてきな演奏になることでしょう。ドラムが得意の先生がいるのも心強い？



【理科クラブ】

「けがなく、安全に理科クラブを楽しみたい」というめあてを掲げて理科クラブがスタートしました。講師の先生は、ここ何年も、学習支援でお世話になっている先生です。第 3 回までは「空気」を飛ばす！ というテーマで実験に挑戦します。「そうだね、楽しくやりましょうね。でも少しは勉強にもなるよ」とこれからの期待を持たせてくれました。

「思い込み」「思い直し」…春のなかよし週間・校長講話から



6月25日の朝は校長先生より、今月10日から21日までの「春のなかよし週間」にちなんだお話をお聴きしました。

「服装も体格も違う5人の子ども」のイラストを見ながら、校長先生の問いかけについて考えます。

「この中で、勉強が得意な人は誰でしょう？」
「スポーツが得意な人は誰でしょう？」



多くの子どもたちは、「勉強の得意な人はメガネをかけている人!」、「運動着を着ている人は運動が得意なのかな?」と考えました。

「本当にそうでしょうか?」

ここで「運動しやすい服を着ている人はスポーツが得意」「眼鏡をかけている人は勉強ができる」ということについて、改めて考えさせられました。実際はそうとは限らないことなのに、無意識のうちにそうだと思い込んでしまっていることが、私たちにはありそうです。



こういった意識のことを「アンコンシャス・バイアス」と呼ぶそうです。

また、「若い女性にも老婆にも見える絵」「泣いた赤鬼」から、一度思い込んでしまうとなかなか、別の見方や考え方を見直すこともできないことに気づかされました。

友だちや自分自身への思い込みを取り去り、本当の姿を見ようとすると、友だちのよさが見えて、思いやりのある人になれそうです。そんな見方に挑戦して、楽しい手良小学校にいきましょう、と結ばれました。

講話の詳しい内容については、ホームページメニュー「校長室」をご覧ください。

今年も「パンダ先生」に教えてもらっています … 「水遊び」「水泳」の学習

梅雨の晴れ間の日差しが日に日に強くなってきています。

今年も手良地区にお住まいで、スイミングスクールの先生にご指導をお願いしています。この2週間で4日間お世話になったのですが、不思議とどの日もお天気に恵まれ、気持ちよく学習ができました。

